



Earth
Caravan
2019



TALK

原爆の残り火とともに、
未来の平和を祈る時間

とき



PRAY

*With the embers of the atomic bomb,
Time to pray for future peace*



LIVE



～原爆の残り火を、未来への願いを込めて吹き消そう～

2015年より、福岡県八女市星野村に残る広島原爆の残り火「平和の火」とともに、世界中を巡礼している「アースキャラバン」。国籍・人種・宗教など、あらゆる違いを超えて、平和な世界を創る試みを続けています。

今夏、広島に原爆が落とされた8月6日に京都をスタートし、近江八幡、名古屋、高山、松本を巡ります。真実を語り、未来へと向かう“キャラバン”に、あなたも参加しませんか？

8/6 (火) @ 観音正寺

場所：観音正寺（滋賀県近江八幡市安土町石寺2番地）
時間：18:30 開演（18:00 開場） 20:30 終了

- お問合せ■ TEL:090-3869-7047 (馬場)
- アクセス■ 安土駅からタクシーで約20分
※通常開門時間外のため、東近江市側登り口
(きぬがさトンネル五個荘側口近く)のみ通行可能
※お気軽にお問い合わせください。

8/7 (水) @ 名古屋聖マルコ教会

場所：名古屋聖マルコ教会（名古屋市東区白壁1-32）
時間：18:30 開演（18:00 開場） 20:30 終了

- お問合せ■ TEL:075-551-2770 090-4826-5319 (西村)
- アクセス■ 地下鉄名城線「市役所」駅下車、東へ徒歩10分
・市バス「清水口」下車、徒歩3分



「世界の真実と平和

- パレスチナとボスニアを訪れて -



TALK



アリスさん (Alice Schmitzhofer) (オーストリア)

ウィーン近郊に住む医師。アースキャラバン・ヨーロッパのメンバーとして、中東やバルカン半島などを巡る。また、今年の3月にはバチカンで、ローマ法王に「平和の火」を直接吹き消してもらい、世界中のメディアにその映像が流れた。



Dr. ノビ

パレスチナ・バルカン半島などの紛争のあった現場を巡り、メディアでは決して報道されない世界の真実について、詳細に語るができる。その認識力の高さから Dr. (ドクター) と呼ばれている。



アミナダブ

アースキャラバンの発起人で、国内外のテレビ・ラジオに楽曲を提供してきた浄土宗和辻寺住職 遠藤 暁及が率いるアンビエント・バンド。極楽浄土の音を表現する唯一無二のサウンドで、アースキャラバンと共に世界で演奏活動をしている。



祈りのメディテーション



月詠 Tsukuyo (Shashi Yoga&Life 主宰) ヨガインストラクター・ヨガセラピスト

広島で生まれ育ち、平和への願い・祈りの想いを幼少期から強く抱く。現在は、自然界との調和を軸に、月の巡りに連動したヨガ & メディテーションクラスや、自然療法・昔ながらの手仕事など、有機的な暮らし方を伝える W.S も開催。関西を中心に活動中。 ※観音正寺のみ出演

“平和の火” セレモニー

一人ひとりの手の中に、ヒロシマ原爆の火をお渡しします。あなたの願い・祈りを込めていただき、二度と同じ過ちを繰り返さないことを誓って、一斉に吹き消します。

異宗教メッセージ

キリスト教、仏教、イスラム教など、異なる宗教の方々から、平和へのメッセージをいただきます。

原爆の残り火を、未来への祈りを込めた、希望と喜びの火に。

“希望の火” (Flame of Hope) プロジェクト” スタート!

過去の悲惨さ、苦しみと悲しみの象徴である“原爆の残り火”は、日本各地の寺社、教会、モスクなどで人々の“祈り”が込められ、やがて“平和な未来”という人類共通の願いを引き受けた“希望の火”へと変容していく…。

そして、この火は、11月に38年ぶりに来日される“ローマ法王の東京でのミサ”に届けられ、ミサではこの“希望の火”を灯して祈っていただきます。

そして、その後、“希望の火”は…。

【予定スケジュール】

前半：9月28日(土)長崎出発
～10月10日(木)京都到着

後半：11月15日(金)京都出発
～11月23日(土)東京到着

*ローマ法王の東京ミサは、11月25日前後になるといわれています。

*スケジュールは変更することもあります。詳しくはHPをご覧ください。



www.earthcaravan.jp



アースキャラバン
2019/2020

